

羅 針 盤

令和4年6月7日発行
三和中学校 第2学年部
第 6 号 文責 中尾

高校説明会に向けて・・・①

上越地区にはどんな高等学校(略して高校)があるでしょうか。上越地区の主な高校の先生方から各校の特色などを聞く会が、来週16日(木)、17日(金)の高校説明会です。1年後には、入試で挑戦する高校をどこにしたい



か、あなた自身で主体的に考え始めなくてははいけません。そのための基礎知識を少しだけ身に付けて高校説明会にのぞみましょう。

公立と私立 新潟県立〇〇高等学校は、新潟県が設置している高校です。市が設置している高校(上越地区にはありません)も含めて、「公立の高校」と呼ばれます。「公立の高校」は、次の3つの課程に分けられます。①全日制課程・・・3年間の学習で卒業します。②定時制課程・・・午前部や単位制など高校によって特色があります。③通信制課程・・・登校する機会や学習方法など高校によって特色があります。

各高校には、学科(普通科や理数科、食品科学科、電気情報科、総合ビジネス科など)が設けられ、学科ごとに募集学級数(つまり入学定員数)が決まっています。

公立とは別に、「私立の高校」があります。私立高校は、その学校の教育理念に基づいた特色ある取組を行っています。課程や学科も様々です。

入試 「公立の高校」の入試は3月で、全ての学校で共通の問題、同じ日程です。ただし、定時制等については違いがあります。「私立の高校」は、学校ごとに入試が設定されています。いずれもホームページ等で閲覧することができます。

「専願」^{せんがん}は、挑戦する高校以外の学校を受験しない場合を表します。「併願」^{へいがん}は、たとえば、入試の日程が少し早い「私立の高校」を受け、その後に「公立の高校」も受験する場合を言います。「専願」「併願」は、受験生の意思表示です。ただし、「併願」が認められない場合がありますから、事前に十分確認しておくことが大切です。